

12月2日~11日
茨城県議選
3つの争点

違いハッキリ 日本共産党

あなたの1票が茨城と日本の未来を決めます



争点1 お願い つくばに県立高校新設を

市民があつめた7千筆こえる請願を事実上ボツに
日本共産党女性現職が紹介議員の「つくばに県立高校を求める請願」が、12月県議会で継続審議となり、県議の任期が終わるため、事実上廃案に。請願をボツにした党派(自民・公明、立民ら)は許せません。県立高校新設の1票は共産女性現職へお寄せください。

洞峰公園を守れ



県議会の態度	日本共産党	自民党公明党	立憲民主党
7千筆こえる署名 つくばに 県立高校を請願	◎ 請願の紹介議員	○ 継続審査にして事実上廃案	○ 継続審査にして事実上廃案
洞峰公園野球場廃止 都市公園条例改正	✕ 反対	◎ 賛成	◎ 賛成
物価高騰対策 消費税減税意見書	◎ 賛成	✕ 反対	✕ 反対
統一協会問題 徹底究明と 被害者救済意見書	◎ 賛成	✕ 反対	✕ 反対
東海第2原発など 原発推進方針 撤回意見書	◎ 賛成	✕ 反対	✕ 反対

争点2 国政 統一協会癒着、「死刑のハンコ」、「政治とカネ」で大臣辞任 打倒!岸田政権、国のひどい政治と対決

3年前、自民党の加藤明良参院議員が統一協会関連団体の会合であいさつ。県議会で日本共産党は「旧統一協会問題の徹底究明と被害者救済」の意見書を提案しました。「自民ノー」の1票を共産女性現職へ託して下さい。

争点3 原発 日本一古く、地震も多発、避難計画も不可能 東海第2原発再稼働ストップ

原発関連企業や電力会社から献金を受け取らない日本共産党だから、原発ゼロでぶれません。

省エネと再エネ普及で
気候危機打開

維新の会は... 統一協会と蜜月 ●馬場代表、藤田幹事長ら 15人の国会議員が接点
原発再稼働を要求 ●「安全な原発、短期稼働を」 (松井前代表・「日経」2022年6月22日)

12月3~11日 投票に行こう!
日本共産党
女性現職に1票を

自民ノーの1票を女性現職へ
茨城一新会 会長 畑 静枝
今だけ、金だけ、自分だけの自民党は“自分党”だ。相次ぐ閣僚辞任はひどすぎる。岸田首相はしっかり仕事しろと言いたい。共産党女性県議をみんなですべて押し上げよう。

つくばに県立高校の願い託す
茨城県市民連合 長田満江
「つくばに県立高校を」の声をまっすぐ届けられるのは共産党現職県議だけ。「いのち・くらしを守る県議を絶対に県政に送る」を合言葉に頑張りましょう。

まっすぐ、つらぬく議員に期待
元公明党副委員長 二見伸明
つくばの問題は根源的には国政の問題でもある。腐りきった自公政権打倒のためにも「自由と平和 まっすぐ、つらぬく」日本共産党の議員を信じ、期待している。

中小業者の味方・女性現職を
土浦民商会長 高橋 孝
来年10月実施のインボイス制度。小規模業者・農家・フリーターは、課税業者にならなければ取引から排除され廃業の危機に。国へ「インボイス制度」の中止を求めて下さい。

住民の声を
届けるが信条

女性現職はやります

日本共産党 あなたの1票が実現する力です



全国8位・茨城県の財政力をくらし応援へ

子育て支援 2つのゼロを

2つのゼロは県予算の0.6%でできます



県と市町村で連携し

給食費ゼロ

市町村と折半で約50億円



18歳まで
均等割廃止

あと約25億円

子どもの国保税ゼロ

物価高
騰対策



水道料金 引き下げを

2015～2024年純利益を合計194億円と見込む。県民に還元すべきです。



中小企業を支援して 最低賃金

時給1500円に

●食料自給率向上へ
県の補助を



国に求めます 消費税5%減税

高齢者
に安心



高齢者の6割間こえ困難

補聴器購入に補助

●特養老人ホームの増設を ●地域交通に県補助を ●介護保険の軽減

教育
環境



35人学級をさらに前へ

●県立高校のエアコン代を県負担へ

男女賃金格差をなくす **ジェンダー平等**

財源はあります

一般会計予算

1兆2816億円

ためこんだ基金

722億円

●霞ヶ浦導水事業や常陸那珂港など大型開発の見直し

1票争う大激戦
共産女性現職を
押し上げてください

村議・市議・県議36年 つくばの願いとどける1票

市議時代から市民と学校関係者とともに運動して、特別支援学校が2007年につくばに新設・開校しました。県議として、TX沿線地域の県有地を調査。市議と連携し、小中学校や児童クラブの早期実現の力になりました。

コロナ対策16回も県へ申し入れ 県民のいのちまもる1票

保健所を12カ所から9カ所に削減した県政。つくばで反対したのは共産女性現職だけでした。コロナ対策を16回県へ申し入れし、PCR検査能力を一日1万8千件へ拡大。減収となった事業者へ一時金が給付されました。

福島県小野町生まれ 原発再稼働ノーの1票

福島原発事故のとき、南相馬市やいわき市に何度も通い、被災者聞き取り調査に参加。故郷も暮らしも奪う原発は動かしてはなりません。つくばで唯一、東海第2原発の再稼働を問う県民投票条例に賛成。原発ゼロでぶれません。